



連携企画「アジアのための国際協力 in 法分野 2016」サマースクール

アジアの法と社会 2016

— アジアの法と社会の変容から法整備支援の意義を考えよう —

【8月22日(月)】

第1部 変動するアジアの法と社会

2015年末、ASEAN共同体が形成されるなど、今、変動するアジアの法と社会について、国際経済法、インドネシアおよびASEANの各専門家からお話いただけます。

第2部 法律家のキャリアと法整備支援

法整備支援に実際関わっている検事および弁護士から、自身のキャリアと法整備支援についてお話いただけます。

会場：名古屋大学アジア法交流館2階
アジアコミュニティフォーラム (ACフォーラム)
参加費：無料 ※懇親会費は別途いただけます (会費2000円)
対象：学部生、大学院生、法科大学院生、社会人等

◆お問い合わせ先◆

名古屋大学法政国際教育協力研究センター内
連携企画「アジアのための国際協力 in 法分野 2016」サマースクール事務局
電話：052-789-2325 / 4263
E-mail: cale-jimu@law.nagoya-u.ac.jp

8/22 > 8/23
(月) (火)

【8月23日(火)】

第3部 アジアの中の日本法教育

名古屋大学「日本法教育研究センター」が挑戦する、法整備支援のための人材育成を紹介し、日本語による日本法教育の意義をお話します。

第4部 法整備支援対象国の学生との対話

法整備支援対象国に設置した「日本法教育研究センター」の学生と、各国の社会・法的問題について討論します。

第5部 法整備支援シンポジウムに向けて全体討論

12月3日(土)に予定されている「法整備支援シンポジウム」に向けた全体討論を行います。

プログラムの詳細とお申込みについては名古屋大学法政国際教育協力研究センター (CALE) のホームページをご覧ください。
<http://cale.law.nagoya-u.ac.jp/>
※ご参加にはお申込みが必要です。

主催：公益財団法人国際民法事法センター、法務省法務総合研究所、慶應義塾大学大学院法務研究科、神戸大学大学院国際協力研究科、名古屋大学大学院法学研究科・法政国際教育協力研究センター (CALE)、早稲田大学法学部
後援：日本弁護士連合会、独立行政法人国際協力機構 (JICA)、アジア法学会

